

令和5年

北海道森づくり 研究成果発表会

令和4年までに道総研森林研究本部や林業関係者が研究開発した主な研究成果や地域での技術の普及や活動事例等を公表します。

公開期間

2023年 6月1日(木)～6月30日(金)

視聴・閲覧方法

○ 口頭発表

YouTubeにて動画配信します。

道総研森林研究本部ホームページから視聴・閲覧できます。

○ ポスター発表

ホームページにて公表します。

<https://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/event/05seika.html>

森林研究本部



※「林業試験場」、「林産試験場」ホームページからも視聴できます。



問い合わせ：森林研究本部企画調整部普及グループ

E-mail: forestry@hro.or.jp TEL: 0126-63-4164

発表に関する問い合わせはホームページの「問い合わせ & アンケート」をご利用ください。

口頭発表：YouTubeにて動画配信

道総研森林研究本部の部はポスター発表もホームページにて公表

一般の部	民国連携によるエゾシカ捕獲困難地対策事業への取組について	北海道森林管理局後志森林管理署 妻島 洋年
	原木の輸送に係る現状と課題について	北海道水産林務部林務局林業木材課 田戸岡尚樹
	道有林における広葉樹資源の把握に向けた取組について【第二報】	北海道水産林務部森林環境局道有林課 渡部 聡太
	造林未済地の解消に向けた取組	北海道オホーツク総合振興局東部森林室 譜久里 泉
道総研森林研究本部の部	◎森林資源の循環利用のために～林業技術～	
	下刈リスケジュールを立案するための支援ツールを作りました ークリーンラーチ編ー	林業試験場：大野 泰之
	トドマツ人工林の成長量予測モデルの開発	林業試験場：滝谷 美香
	クリーンラーチ挿し木苗の増産技術の開発	林業試験場：今 博計
	◎森林資源の循環利用のために～木材利用技術～	
	ICTハーベスタで造材した丸太が流通するには～製材工場の意向と実態～	林産試験場：酒井 明香
	森町産人工林材を木造公共建築物で活用するための取組（口頭発表） その1 森町産人工林材3樹種の材質比較（ポスター発表） その2 大空間を可能にする平行弦トラスの開発（ポスター発表）	林産試験場：戸田 正彦 ※林産試験場：大橋 義徳
	体育館のフローリングが割れにいたる原因を調査する	林産試験場：高山 光子
	道産トドマツ・カラマツ材を用いた難燃薬剤処理木材の白華防止に対する取組	林産試験場：河原崎政行
	出産前の乳牛に適した木質粗飼料の開発と検証	林産試験場：檜山 亮

※ポスター発表のみ

ポスター発表：ホームページにて公表

一般の部	奥尻島ブナ集団の形成時期について	国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所北海道支所 北村 系子
	道南スギの収穫予測に基づく施業体系の実証について	北海道渡島総合振興局西部森林室 村上 雅文
道総研森林研究本部の部	◎森林資源の循環利用のために～林業技術～	
	カラマツ人工林の大量枯死と衰退要因	林業試験場：徳田佐和子
	野ねずみ発生予察調査で確認された野ネズミの誤認事例	林業試験場：南野 一博
	カラマツと比較したクリーンラーチ等の病害発生リスク	林業試験場：和田 尚之
	新設採種園におけるクリーンラーチ種子の評価：2022年産種子の品質	道総研法人本部(前林業試験場)：石塚 航 (株)住友林業 筑波研究所：楠 和隆 (株)住友林業 越前森林事業所：堀 隆徳
	薬剤散布によるカラマツ伸長停止方法	林業試験場：成田 あゆ
	◎森林資源の循環利用のために～木材利用技術～	
	北海道における製材、集成材、プレカット工場の統合運営に関する検討	林産試験場：古俣 寛隆
	北海道における建築用材の北海道産木材自給率の推計～2020年度の結果～	林産試験場：前川 洋平
	アカエゾマツ人工林材を用いた単板製造と品質評価	林産試験場：古田 直之
	割れにくい集成材をつくるには	林産試験場：石原 亘
	施工後の変形が少ないカラマツ心去り材を生産するには	林産試験場：土橋 英亮
	GLTをリユースする時の性能とその評価方法	林産試験場：高梨 隆也
	バイオマスボイラーからどのくらい灰が発生するか？	林産試験場：西宮 耕栄
	◎森の役割と森からの恵み	
	伐採後の森林に生息・生育する生物に対する保持林業の効果	林業試験場：明石 信廣
保持林業の導入による溪流生態系への影響緩和 ー伐採前後のモニタリング結果よりー	林業試験場：長坂 晶子	
伐採前後の森林溪流の水量・水質の変化から見る保持林業の評価	林業試験場：長坂 有	
河畔林ヤナギの菌床栽培への利用	林産試験場：原田 陽	